

(5) 地域を支える人づくり

◆基本施策(5) - 1

地域の教育力の向上及び子どもの健全な育成

現状

- ・ 少子化に伴って、児童生徒数は減少傾向にあります。
- ・ 小中学校では、特別支援学級に在籍する児童生徒数の増加が続いています。
- ・ 学校と地域の連携を図るため、地域ぐるみで学校教育活動を支援するボランティア組織やコーディネーターの配置を進めており、松本地域では3市村が「学校サポート事業」を実施しています。
- ・ 地域住民との交流や体験活動を目的にした「放課後子ども教室」の設置を進めており、松本地域では4市村に19箇所設置されています。(平成24年度)

課題

- ・ 児童生徒の学力の向上が課題となっています。
- ・ 特別支援教育の充実を図る必要があります。
- ・ いじめを生まない学校づくりを推進するとともに、不登校児童生徒への支援を充実させる必要があります。
- ・ 学校支援体制の組織化やコーディネーターの配置により、学校と地域の課題を理解しあう場を整備する必要があります。
- ・ 「放課後子ども教室」など、放課後や休日等における子どもたちの安全・安心な居場所づくりと健全な育成を推進するための取組を充実する必要があります。



目指す姿

学校・家庭・地域が連携協力して地域の教育力の向上を図るとともに、子どもたちと地域住民との交流活動を支援し社会参加を促進することにより、子どもの健全な育成を図ります。

施策の方向性

- ① 各学校の教育課題に柔軟に対応し、子ども一人ひとりに応じたきめ細かな支援・指導の充実を図ります。
- ② 子どもと地域の交流拠点としての地域とともにある学校づくりを推進します。
- ③ 放課後や休日等に子どもたちが安全で健やかに過ごせるとともに、勉強やスポーツ・文化活動、交流活動などを行える活動拠点を設けます。

<具体的な施策・取組例>

■ 県

- ・ 少人数学習集団編成、発達障害児童生徒等に対する支援など学校ごとの様々な教育課題に対応できるよう、活用方法選択型教員配置事業等により、柔軟な教員配置を行います。
- ・ 特別支援教育推進員の配置により、専門的な見地から市村教育委員会等からの相談に応じるとともに、必要な支援・助言を行います。
- ・ 不登校児童生徒地域支援チームの設置や不登校専門相談員の配置により、不登校児童生徒に対する取組を支援します。
- ・ 地域で支える学校サポート事業により出張講座等を実施し、学校サポート体制づくりを推進し、地域の教育力の向上を図るとともに、地域住民が自ら学んだ知識や経験などの生涯学

習の成果を活かせる場として、地域とともにある学校づくりを推進します。

- ・ 市村が実施する放課後子ども教室に対する支援や関係者に対する研修会を行い、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を推進します。また、こうした事業の指導者や活動ボランティアとして、大学との連携・協働を推進します。

■ 市村

- ・ 学校施設の改修を計画的に行うなど教育設備の充実を図ります。
- ・ いじめや不登校への対策として、相談員による相談支援体制の充実を図ります。
- ・ 放課後子ども教室を実施し、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設けます。

◆基本施策（５）－２

文化・スポーツの振興

現状

- ・ ライフスタイルに応じた体力向上、健康の保持増進の機会を設けて、気軽にスポーツを楽しむことができる環境整備のため、総合型地域スポーツクラブの設置の推進や、児童生徒の体力向上事業を実施しています。
- ・ 松本平広域公園、松本文化会館など多くのスポーツ施設、文化施設が立地する条件を活かしたスポーツ・文化活動が行われています。
- ・ 豊かな自然環境や歴史などを背景に、数多くの伝統的な文化（財）が残されています。

課題

- ・ 地域のニーズに即した運動環境の整備を促進する必要があります。
- ・ 子どもの体力向上を図る取組が求められています。
- ・ 文化財の保存・伝承に対する支援が求められています。



目指す姿

住民に幅広い活動の場を提供し、文化・スポーツに親しむ環境づくりを目指します。

施策の方向性

- ① 地域の実情に応じた総合型地域スポーツクラブの育成とクラブの安定運営に向けての支援を行います。
- ② 幼稚園・保育園・学校における子どもの体力向上に向けた取組の定着化を促進します。
- ③ プロスポーツチームとの交流や障害者スポーツの普及を行い、すべての人が楽しめる生涯スポーツを推進します。また、文化振興を推進します。そして、これらの活動を通じて住民の幅広い活動の場を提供します。
- ④ 伝統的な地域文化や文化財を保存・活用するとともに、後世へ継承します。

<具体的な施策・取組例>

■ 県

- ・ 地域に根ざした生涯スポーツの拠点として定着できるよう、総合型地域スポーツクラブの創設・育成・自立に向けた取組を支援します。
- ・ 長野県版「運動プログラム」普及事業により、管内すべての市村で研修会を開催したり、小学校を始め幼稚園・保育園の教職員を対象とした体力向上のためのスキルアップ講座を実施します。
- ・ スポーツ天国を始めとしたスポーツイベントで、プロスポーツチームとの交流や障害者スポーツの普及を行い、すべての人が楽しめる生涯スポーツを推進します。
- ・ 文化財の修理等事業に対する補助を行い、文化財の保存・継承を推進します。

■ 市村

- ・ 松本山雅FCやサイトウキネンフェスティバルなど、新たに地域に根付いたイベント等を活かしたスポーツ・文化の振興に引き続き取り組みます。
- ・ 地域公民館や図書館を核とした交流学习施設などの整備や機能の充実を図ります。
- ・ 美術館等の各種文化芸術施設の整備・充実を図るとともに、魅力ある企画を展開するなどし、より一層の豊かな地域文化の醸成を図ります。
- ・ 地域に根ざした生涯スポーツの拠点として定着できるよう、総合型地域スポーツクラブの

創設・育成・自立に向けた取組を支援します。

- ・ 幼児期からの運動あそびの普及促進など、体を動かすことの楽しさを感じられる仕組みや環境づくりを推進します。
- ・ スポーツ教室、スポーツイベントを開催するなど、地域住民のレクリエーション活動への参加機会の拡大を図ります。
- ・ 文化財の修理等事業に対する補助を行い、文化財の保存・継承を推進します。

◆基本施策（５）－３

多様な担い手が協働した地域づくりの推進

現 状

- ・ 松本地域のNPO法人数は平成24年度現在190法人と県内で2番目に多く、分野別では、保健医療福祉増進、まちづくり推進、社会教育の順となっています。
- ・ 近年NPO法人の新規設立の伸びは鈍化していますが、松本地域の地域づくり団体については、法人化していない任意団体が多いことも特徴的です。
- ・ 松本地域では、地域づくり団体やNPO（公共的団体）を始めとした多様な主体により、「地域発 元気づくり支援金」を活用した数多くの地域づくり事業が実施されており、採択事業の件数は着実に増加しています。（平成19年度:49件、平成24年度:106件）
- ・ 地域づくり団体等の活動を支援する独自の助成制度を有している市村があり、村部では、行政との協働による地域づくりの取組が行われているところもあります。

現 状

- ・ 多様な担い手が協働した地域づくりが推進されるよう、住民が自主的・主体的な活動を行うための環境整備が必要です。
- ・ NPO法人設立に当たっての相談や管理運営面への助言など法人活動への支援が必要です。
- ・ 県民が自主的、主体的にNPO・ボランティア活動に取り組む意識の醸成や参加促進を図る必要があります。



目指す姿	自主的・主体的に地域づくりを目指す活動を支援し、地域の活性化を図ります。
<p>施策の方向性</p> <p>① 多様な担い手による地域づくりを支援します。</p> <p>② NPO法人などによる新たな公共支援の取組を推進します。</p>	

<具体的な施策・取組例>

■ 県

- ・ 地域づくり団体等が自主的かつ主体的に取り組む地域の元気を生み出すモデル的な事業に対する支援を行います。
- ・ NPO等と県及び市村の協働を推進するとともに、多様な担い手からなる新しい公共の体制を構築し、問題解決を図っていく取組を支援します。
- ・ 講座の開催、相談、啓発等により、NPO法人の設立・運営を支援します。

■ 市村

- ・ 地域づくり団体等の活動に対する助成等により、自主的かつ主体的に取り組む地域づくりを支援します。
- ・ 専門のコーディネーターを設置し、地域づくり団体等の活動支援を行います。